



学校通信

Nishidani
E. SCHOOL

にしだに No.9

令和7年12月24日発行

東温市立西谷小学校

QRコード



ホームページでも公開しています。アドレス <https://touon-nishidani-e.esnet.ed.jp>

★☆☆☆☆ 充実の2学期 地域と共に ☆☆☆☆☆

2025年も いよいよ終わりを迎えます。今年は、能登地震から1年、阪神大震災から 30 年、そして、戦後 80 年…と区切りの年でもありました。西谷小学校では、今年度「防災教育」に焦点を当て、研修を進めてきました。子どもたちの中に、風化させてはいけない思い、よりよい社会を創り上げていく力が芽生えていたら幸いです。輝かしいニュースもたくさんありました。世界陸上東京大会での新記録樹立や愛媛県出身選手の奮闘、また、日本人メジャーリーガーの健闘、新しいところでは、ノーベル生理学・医学賞とノーベル化学賞の受賞 等多方面での活躍に心が躍った方も多いのではないのでしょうか。西谷小学校の子どもたちも、様々な活動を通して、自分らしく躍動し、多くの成長を遂げた2学期となりました。(詳しくは、ホームページをご覧ください。)

12月に行った活動のいくつかをご紹介します。

12/6 自然体験教室④(しめ縄飾り作り・もちつき)



地域の方に教わりながら、しめ縄飾りを作りました。稲わらをお湯で湿らせたり、木槌でたたいて柔らかくしたり…達人ならではの技を教わりました。また、杵とうすを使った餅つきも行いました。昔から伝わる日本の伝統文化にふれるよい機会となりました。



12/12 校内マラソン大会

たくさんの保護者の方々にお手伝いいただき校内マラソン大会を開催しました。冬らしい空模様の下、子どもたちは業間マラソンや体育の授業で高めたてきた持久力を発揮し、完走を目指しました。応援の後押しもあり、試走よりハイペースなレースとなりましたが、参加した全員が見事完走!! 達成感に満ちた時間となりました。





2学期の思い出と冬休みのめあて

私は、一学期で特に思い出のことが二つあります。

一つ目は、陸上記録会です。私は、ハードルと走り幅跳びに出場しました。学校でも家でも練習に励んで、本番でもいい記録が出せました。お母さんにもほめてもらったので、とてもうれしかったです。

二つ目は、学習発表会です。最初は、せり心を覚えられるか心配でしたが、先生や友達、アウトリーチの方などにアドバイスをもらって、とてもいい演技ができました。地域の方や家の人にしっかりと恩返しのできてよかったです。何より、とても楽しい学習発表会でした。

いよいよ冬休みに入ります。私が立てた冬休みのめあては二つあります。

一つ目は、自主学習をできるだけ頑張ることです。一学期までに習ったことをしっかりと復習しておきたいです。

二つ目は、体力作りです。長い休みになるので、なわとびなどでしっかりと体力をつけていきたいです。 五年



ぼくは、音楽発表会の練習を三か月ぐらいいしました。本番で、特に頑張ったことは、みんなとそろえてきれいな歌声で歌うことです。前を向いて歌うことを意識して頑張りました。

マラソン大会では、止まらずに走ることが最初はしんどかったけど、毎日練習を頑張ったおかげで、本番では最後まで走り切ることができました。あきらめずに頑張ることは大事だと思いました。

ぼくは、なわとびが好きなので、冬休みは家でなわとびの練習を頑張りたいです。三学期には、なわとびフェスティバルがあるので、たくさん練習して、いろんな跳び方ができるようにになりたいです。

国語の授業では、漢字もひらがなもていねいに書くことを頑張りたいです。また、友達にも優しくすることを心掛けて、二学期もみんなで楽しく過ごしたいです。 一年



1月 8日(木)第3学期始業式、通学班別児童会、
見まもり隊一斉活動日

1月13日(火)校内書き初め大会

1月21日(水)スキー教室(5・6年) 予備日:28日(水)

1月22日(木)第4回学校運営協議会

2月 3日(火)竹炭づくり

2月10日(火)新入児体験入学

2月13日(金)参観日、学校保健委員会、学年PTA

2月16日(月)創立記念日(120年)

2月18日(水)なわとびフェスティバル、

第3回家庭教育学級

2月19日(木)しいたけ植菌

2月25日(水)遠足

3月 2日(月)避難訓練(地震)

3月 6日(金)6年生を送る会

3月10日(火)第5回学校運営協議会

3月24日(火)卒業証書授与式

3月25日(水)修了式、通学班別児童会

二学期の主な予定

今年も、地域の皆様、保護者の皆様には、学校教育についてのご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。2026年も どうぞよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えくださいませ。

